ソフトボール競技

1 期 日 2025年8月15日(金)~17日(日) 3日間

種 別	8月15日(金)	8月16日 (土)	8月17日(日)
成年男子[A]	1・2回戦	代表決定戦	
成年女子[B]	1・2回戦	代表決定戦	
少年男子 [C]	1・2回戦 第一代表決定戦	敗者復活1回戦 第二代表代表決定戦	
少年女子[D]	1・2回戦	第1代表決定戦 敗者復活1・2回戦	第2代表決定戦

※予備日 成年男子・成年女子 8月17日(日)少年男子・少年女子 8月18日(月)

2 会場

成年男子 [A] 広陵健民運動場 〒635-0815 北葛城郡広陵町大字古寺 163-1

成年女子 [B] 芝運動公園 〒633-0074 桜井市芝

少年男子 [C] 天理健民運動場 〒632-0063 天理市西長柄町 595

少年女子 [D] 第二浄化センター 〒635-0805 北葛城郡広陵町萱野 100-1

3 項目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監督	選手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	15	5	80	
成年女子	1	1	16	5	85	318
少年男子	2	1	16	4	68	310
少年女子	2	1	16	5	85	

開催県除く

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規定は、「2025年公益財団法人日本ソフトボール協会オフィシャルルール」を基本適用する。
 - ① 3回15点、4回10点、5回以降7点差以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。 (代表決定戦も含む)
 - ② サスペンスデッドゲームを採用する。(日没・降雨時)
 - ③ サスペンデットゲームを採用する場合は、翌日の第1試合とする。
 - ④ 故意四球(守備側チームが、投球をせずに故意に打者を一塁に歩かせるために投手、捕手、あるいは 監督が、球審にその旨を通告することをいう。)
- (2) 競技方法はトーナメント方式、及び敗者復活戦によって、次のように行う。
 - ① 少年男子・少年女子については、第1代表チームと敗者復活戦による第2代表チームの計2チームを代表とする。
 - ② 成年男子・成年女子については、第1代表チームとする。

- 5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準
 - 第79回国民スポーツ大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。
 - (1) 監督が選手を兼ねるときは、選手登録をしなければならない。
 - (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトボールコーチ 1、公認ソフトボールコーチ2、公認ソフトボールコーチ3、公認ソフトボールコーチ4のいずれかの 有資格者とする。

6 参加上の注意

- (1) 登録選手のUN (ユニフォームナンバー) は、1番から99番とする。但し、主将は10番、監督は30番とし、大きさは、背中は15cm以上で、胸は6cm以上12cm以下とする。
- (2) 打者、走者、捕手は、ヘルメットを着用すること。 守備者を除きヘルメットは、両耳あてのあるものを使用すること。
- (3) 競技に際しては、その府県名を明記したユニフォームを着用しなければならない。
- (4) チーム名は単独、補強を問わず府県名を明示すること。

7 確認事項

- (1) 登録選手は次のとおりとし、試合中はベンチに入れる人数は下記のとおりとする。なお、ベンチは組み合わせの番号の若いチームを一塁側とする。
 - ① 成年男子は監督1名、選手15名以内とする。
 - ② 成年女子及び少年男子・少年女子は監督1名、選手16名以内とする。
- (2) プレーヤは、試合開始予定時刻の30分前かまたは前の試合の4回終了時に当該球場に集合すること。 打順表の記入と提出については、試合開始予定時刻の30分前かまたは前の試合の4回終了時にあらか じめ配布された打順表(5枚1組)に必要事項を記入し、必ず「フリガナ」をつけて提出のこと。この 際、攻守順の決定を行う。相手チームの打順表は、審判・記録員照合確認の上、審判員より受け取ること。
- (3) 大会使用球は、主催者負担とし、下記のとおりとする。

種 別	製造メーカー	ボールの種類
成年男子	内外ゴム	革3号
成年女子	ナガセケンコー	革3号
少年男子	ナガセケンコー	ゴム3号
少年女子	内外ゴム	ゴム3号

8 監督会議

日 時 2025年8月14日(木) 16時~

会 場 ホテルリガーレ春日野 2F 畝傍の間 奈良市法蓮町 757-2

大会本部 天理市 天理健民運動場 天理市西長柄町 595